

2010年3月31日

## 東京工業大学とAGC旭硝子による共同研究部門の開設について

国立大学法人東京工業大学  
**AGC** 旭硝子株式会社

東京工業大学（学長：伊賀健一）とAGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、2010年4月1日より同大学応用セラミックス研究所内に「AGC旭硝子 ガラス・無機材料共同研究部門」を開設することになりました。本部門の開設により、ガラスの基礎研究や新たな無機材料の開発のみならず、次世代の材料研究を担う若手研究者の育成を目指します。

本部門の特任教授にはAGC旭硝子中央研究所の特別研究員であった伊藤節郎氏（工学博士）が就任予定です。他に特任助教数名を配置し、ガラスの基礎研究と新たな無機材料の開発にあたります。本部門は、共同研究による直接的な成果だけではなく、昨今大学での研究対象として重視されにくい基礎的な材料研究を強化し、次世代を担う若手研究者の関心を高め、その育成の場となることも長期的目標としています。

また、本部門には兼任教授として応用セラミックス研究所の細野秀雄教授（工学博士）が就任予定であり、主に無機材料の開発を推進します。さらに、ガラス関連の基礎研究については物質科学専攻の柴田修一教授（工学博士）と協力して進めていきます。

本部門は2009年6月に制定された東京工業大学の共同研究講座・部門制度による、共同研究講座・部門の第1号案件として実現したものです。

### 〔共同研究部門概要〕

部門名称：「AGC旭硝子 ガラス・無機材料共同研究部門」

設置部署：東京工業大学 応用セラミックス研究所内（すずかけ台キャンパス）

開設期間：2010年4月1日から当面4年間の予定

研究目的：ガラスの基礎的研究、新規無機材料の開発  
基礎的材料研究の強化、若手材料研究者の育成

研究費用：AGC旭硝子が全額拠出

担当教員：特任教授 伊藤節郎（元AGC旭硝子中央研究所特別研究員）  
兼任教授 細野秀雄（東京工業大学 応用セラミックス研究所）  
特任助教 数名

以上

本件に関するお問い合わせ先：東京工業大学産学連携推進本部技術移転部門長 関谷 哲雄  
(TEL: 03-5734-3890、E-mail: [sangaku@sangaku.titech.ac.jp](mailto:sangaku@sangaku.titech.ac.jp))  
**AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 上田 敏裕  
(担当: 貞包 TEL: 03-3218-5408、E-mail: [info-pr@agc.co.jp](mailto:info-pr@agc.co.jp))